

2010年度

科目名	東アジア比較文化論		
担当教員	福島 正		
配当	日文3	コード	52210
開期	前期	講時	金曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	中国と日本の年中行事		
目的と概要	代表的な「年中行事」の比較を通じ、中国文化と日本文化との関係を考察する		
成績評価法	レポート80%、平常授業での質問の頻度・内容20%の割合で評価を定める		
テキスト	なし(プリント資料を配布)		
参考書	中村 喬『中国の年中行事』(平凡社選書) 同 『続 中国の年中行事』(同 上)		
履修に 当たっての 注意・助言	中日両国の古典文(漢文/古文)を資料とするので、その読解力を必要とする		
講義計画			
第1回	はじめに	暦法の基礎	
第2回	第一部	端午(五月五日)	(1) 端午は悪日
第3回		同	(2) 悪日の由来
第4回		同	(3) 祓除と踏青
第5回		同	(4) 屈原の伝説
第6回		同	(5) 「登龍門」のこと
第7回		同	(6) 日本における端午の風習
第8回		同	(7) 第一部のまとめ
第9回	第二部	上巳(三月三日)	(1) 禊—みそぎ
第10回		同	(2) 曲水宴と競射
第11回		同	(3) 桃と薺—上巳の植物
第12回		同	(4) 朝鮮における上巳の風習
第13回		同	(5) 日本における上巳の風習
第14回		同	(6) 雛祭の源流
第15回	まとめ	中国文化と日本文化	